

## 2012 年度 学園祭報告書

【コンセプト】: 京造生を楽しませる

【テーマ】: モノフル

まず、私たちは今回の学園祭を運営するにあたって、何を目標とするかについて考えました。昨年のデータをもとに話し合った結果、学園祭だということに、「在学生の参加が少ない」「認知度が低い」という意見があがりました。そこで今回は京都造形大学をアピールするとともに在学生にもたくさん来てもらうことを目標とすることに決めました。

### 大瓜生山祭のシステム

学園祭                  学生作品展                  京造ねぶた

この3つをまとめて、大瓜生山祭とする

今年は京造ねぶたが学内に戻ってきたこともあり、この3つを学内全体に広げることができた。

### 開催日時

1日目：9月22日(土) 10時～20時

2日目：9月23日(日) 10時～20時

### 来場者数

1日目：5774名

2日目：3757名

合計：9331名

### 各部署の仕事内容

統括	学園祭内の各セクションのとりまとめ、学生作品展、教学事務室、 学生生活委員会との連携と情報共有
スリラーハウス	スリラーハウスの企画、運営
カフェ	スリラーハウス受付、サーカスカフェ企画、営業
一般	物販、飲食店、それぞれの企画の運営
ステージ	ステージ企画、運営、芝広場サブステージにて一般イベントの運営
フードコロシウム	フードコロシウム全体の企画、運営
装飾	学内装飾物、誘導サインの作成
広報	学内広報、学外広報をはじめ、パンフレットの作成
保健	飲食店参加者の検便、衛生講習、アルコールバンドの発注、救護セットの準備
会計	収支管理、つり銭準備

### 各イベントの開催場所

スリラーハウス	至誠館2F(受付は3F)
サーカスカフェ	至誠館3F 食堂
一般企画：物販	人間館1F ラウンジギャラリー
一般企画：飲食	人間館4F、NC棟前、瓜生館屋上、至誠館屋上、興心館階段、望天館裏、
ステージ	春秋座(メインステージ)、芝広場(サブステージ)
フードコロシウム	人間館1F@café、回廊

#### 良かった点

- ・物販を入口付近に設置したことで目につきやすかった
- ・ステージを春秋座にしたことで質の高いパフォーマンスを提供することができた
- ・フードコロシアムに入ってすぐの人間館1Fにしていたため、来場者が多く集まり、賑わっていた

#### 悪かった点

- ・一般の飲食店が学内に点在していたため、まわるのが大変だった

### 各部署の仕事内容、良かった点と悪かった点、改善策

#### スリラーハウス

例年、日本をモチーフとしたおばけ屋敷が多かったが、今回はサーカスをモチーフに選び、海外を意識したものにチャレンジした。そのため、名称をおばけ屋敷からスリラーハウスに変更した。

料金 大人400円、小人200円

入場者数 1日目：146組、2日目：169組 合計：315組560名

総売上 226000円

#### 良かった点

- ・怖かったとの意見をたくさんいただいた
- ・いつもとは違うテーマにチャレンジできた

#### 悪かった点

- ・人員不足のため、作業に時間がかかった
- ・最大3h待ち時間が出ていた

#### 改善策

- ・早くから有志をつのり、作業人員を確保する
- ・整理番号を確認できる仕組みを考えなおす。例えば、携帯で確認できるようにするなど

#### サーカスカフェ

メインのスリラーハウスの待ち時間の休憩所として設ける。また、サーカスの楽しい雰囲気を出すことでスリラーハウスの怖さを引き立たせることも目的としている。

#### 良かった点

- ・店内装飾が凝っていてよかった、との意見をもらえた
- ・ピエロのバルーンアートが好評だった

#### 悪かった点

- ・各フードの到着日を把握できておらず、管理に手間取った
- ・装飾の風船のヘリウムがもたず、落ちてしまうものが出ていた
- ・売上金から1万円紛失してしまった

#### 改善策

- ・金銭を扱うので必ず人をつけておく、また金銭チェックをこまめに行う

#### 一般企画

学生公募の企画の運営。物販、飲食に分かれ店長会議、備品の貸出、管理を行った。

#### 良かった点

- ・物販と飲食でお互いに協力しあい進めることができた
- ・物販の販売場所が入口に近かったこともあり、賑わっていたこと



- ・ルールの明文化ができておらず、口頭によるルール変更もあったため、店舗ごとに認識のずれが生じ混乱があった

#### 改善策

- ・ルールは明文化する。安易なルール変更は行わない
- ・分配金の支払いが完了するまで回収チケットは店舗別に保管しておく
- ・集計結果などはダブルチェックをする

#### 装飾

昨年度のキャラクター瓜山さんを引き続き使うことに決め、今年用に少しデザインを変えた。全体の統一感を意識し、大きな空間を装飾することを進めた。

#### 良かった点

- ・三角旗をはりめぐらすことによって、会場全体に統一感が出た
- ・瓜山さんのクオリティが高かった
- ・同じ学科のメンバーが固まっていたことで作業しやすい雰囲気できていた

#### 悪かった点

- ・案内看板、MAP だけでは、どこに何があるかわかりにくかった
- ・トイレなどに兵隊のおもちゃを並べていたが、撤収作業が不十分だった

#### 改善点

- ・やはり、ラインテープを使うことが効率のいいやり方なのではないか

#### 広報

学内、学外への宣伝活動。チラシ、ポスター、DM、うちわ、パンフレットの作成。

#### 良かった点

- ・ステッカー、パンフレットが好評だった
- ・細かくスケジュールをたて、それ通りに動くことができた

#### 悪かった点

- ・作るばかりが先行し、配布作業がおざなりだった
- ・当日、パンフレットに訂正箇所が見つかった
- ・サイズの違うものを作ってしまった、その他大型看板のサイズが正確に出ていなかったのが困った
- ・ネット(Twitter.FB)での情報提供が十分にできなかった

#### 改善点

- ・訂正箇所がないかのチェックは各部署が責任をもっておこなう
- ・広報部書の仕事範囲を明確にする

#### 保健

今年から導入された部署である。フーコロ、飲食模擬店、カフェの運営サポートを行っていた。検便の実施、アルコールバンドの発注を行う。

#### 良かった点

- ・飲食店系の衛生面でのサポートを一括して行うことで、わかりやすかった

#### 悪かった点

- ・アルコールについてのルールの把握ができていなかった

## 改善点

- ・緊急時の対応として、保健センターに頼むことと自分たちであることを考えて、連携をとる

## 会計

収支管理、つり銭準備

## 良かったこと

- ・だいたいスムーズにこなすことができた

## 悪かったこと

- ・つり銭をもう少し多く用意しておかなければならなかった

## 改善点

- ・来年度用にマニュアルを作成する
- ・つり銭だけでなく教学の金庫にも予備の小銭を用意しておく

## 全体としての反省、改善策

- ・アルコールのルールの周知
- ・人員不足に陥る、特におばけ屋敷、装飾にはもっとはやい段階から参加してもらおう
- ・1回生はねぶたもあり、参加できる日数が限られているので、各部署に固定してしまわず、活動日程を伝え、興味のある部署に手伝いに行くことにしてもいいのではないかと
- ・撤収作業の段取りを組み、運営側は全員が作業内容を把握し、動けるようにする
- ・備品の管理をおこなう
- ・ゲリラ行為についての対応を考えていなかった
- ・終了時間を早めてもよかったのではないかと。全体のプログラムとして18時以降は少し寂しい状態だった
- ・学生作品展は3回生を中心としているので、他学年の展示希望者が展示できるスペースを設けてもよいのではないかと

## 来年度に向けて

ゲストの決定が遅く、ポスター作成などに影響が出たため、ゲストを呼ぼうと思うのであればはやくから、スケジュールを確保しておくべきである。

このことから、来年度の学園祭実行委員を早い時期から決めるべきではないかという案があがった。おもに学園祭をまわしていくこととなる、統括、各部署の代表者を現1回生から募集しようと考えています。興味のある人、話を聞きたい人は申し出てください。

文責：舞台芸術学科2回生 木村 公美